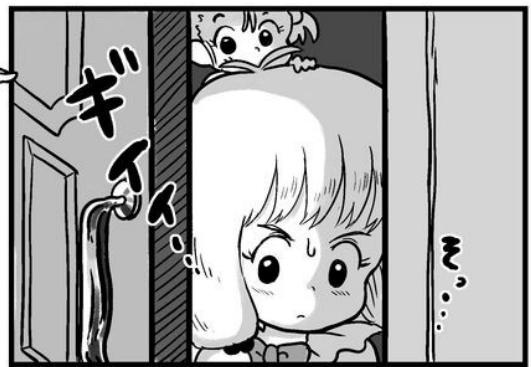
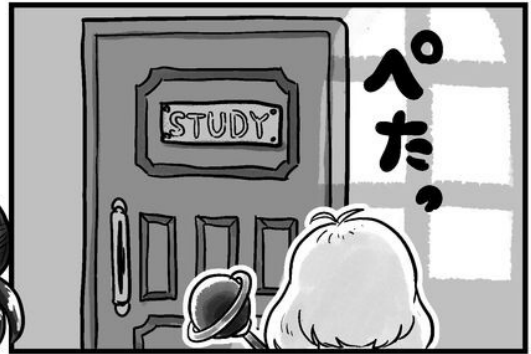
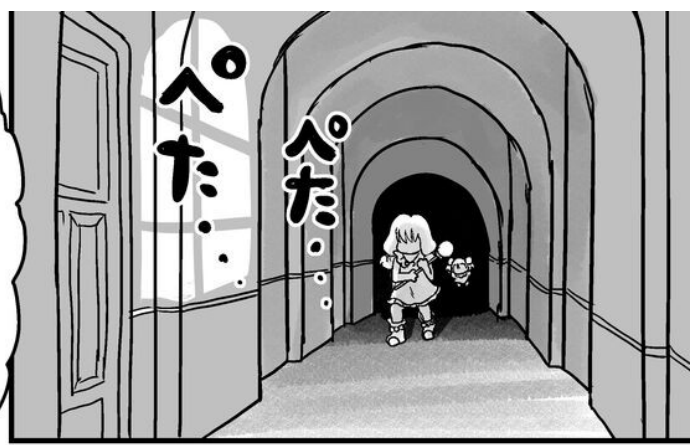


魔法少女が  
触手にくすぐられる本

R-18  
成人向け







私の名前はモモカ

魔法の国に住んでいる、魔法使いの卵

我が声に  
応え給えー

数多なる  
知の精霊よー

我が家の地へ  
いざなわん!

この国では、10歳になると  
魔法を使うことが  
許可される

私の名前は  
ソフィーよー

私がパパから最初に  
教わった魔法、それはー

エライ  
魔法  
使い

本の中の世界に  
入る魔法

パパは  
「勝手に使っちゃ  
ダメ」って  
言ってたけどー

この魔法を  
覚えてからは、  
パパの書齋に  
忍び込んで、  
物語の世界を  
冒険するのが  
私の夜の楽しみ  
になっているのだ

今までも、色んな本の世界を  
冒険してきた

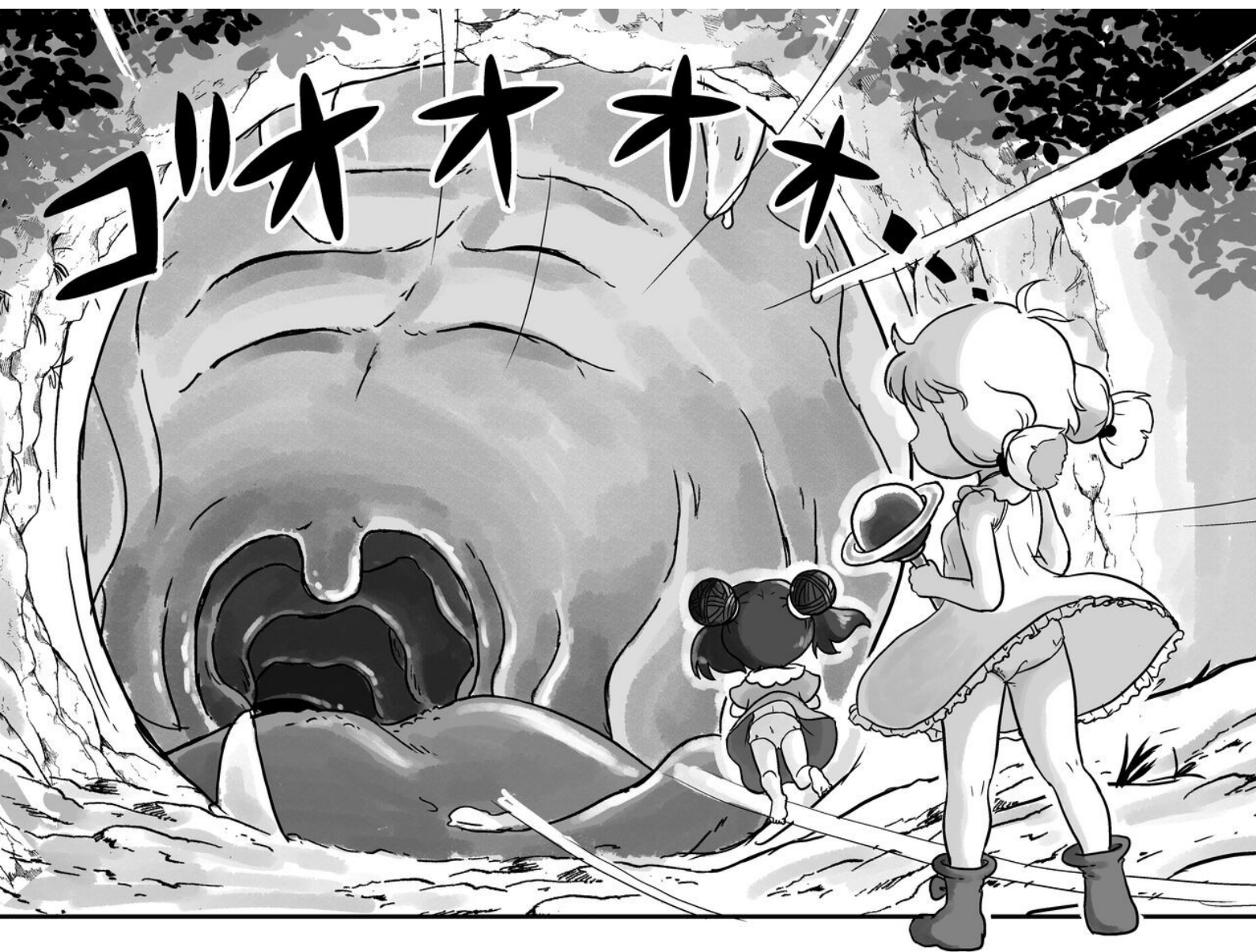
宝物を探し出すお話

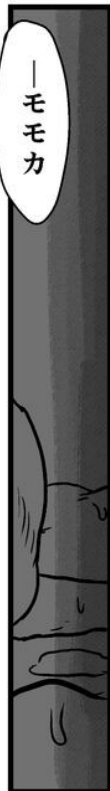
ドラゴンを  
懲らしめるお話

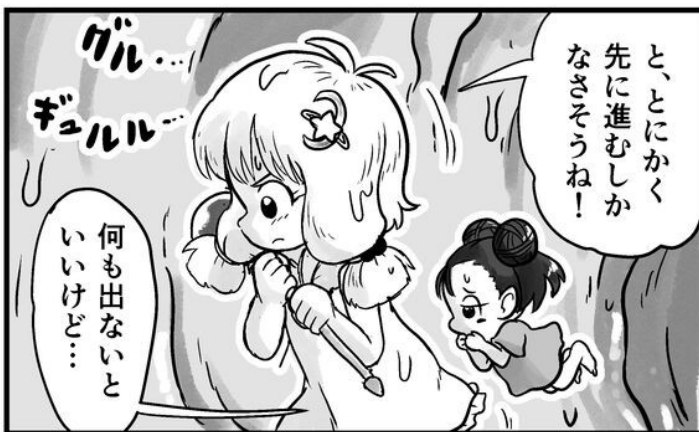
妖精を助ける  
お話ー

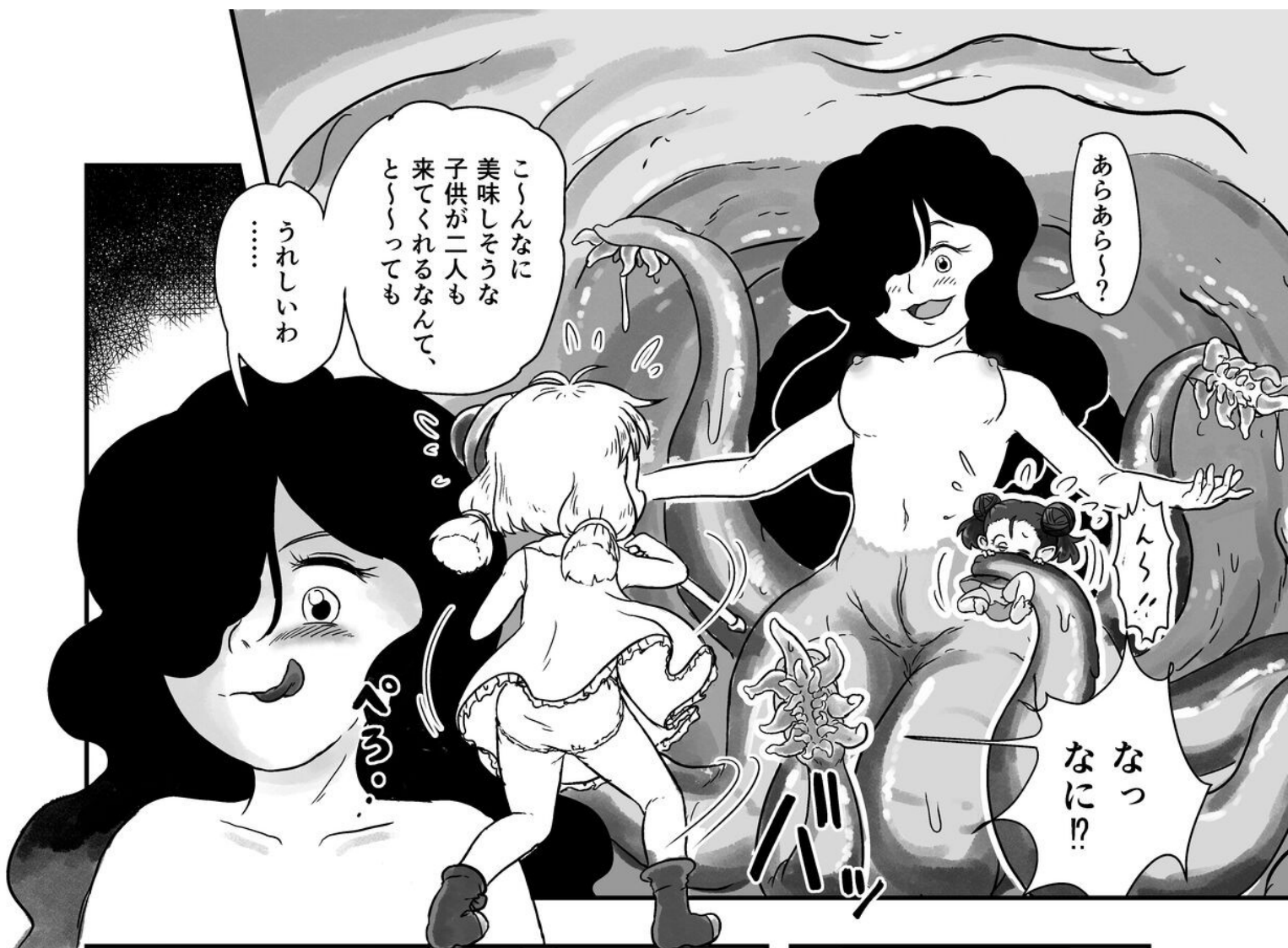
さあ……

今夜はどんな冒険が  
私を待っているだろう!









あらあら〜？

こゝんなに  
美味しそうな  
子供が二人も  
来てくれるなんて、  
とろ〜っても

うれしいわ  
……

なっ  
なに!?



ゴキウニ

ムゲー!!

ご馳走様♡



モモカ、  
助けっ…

あひゃ!?

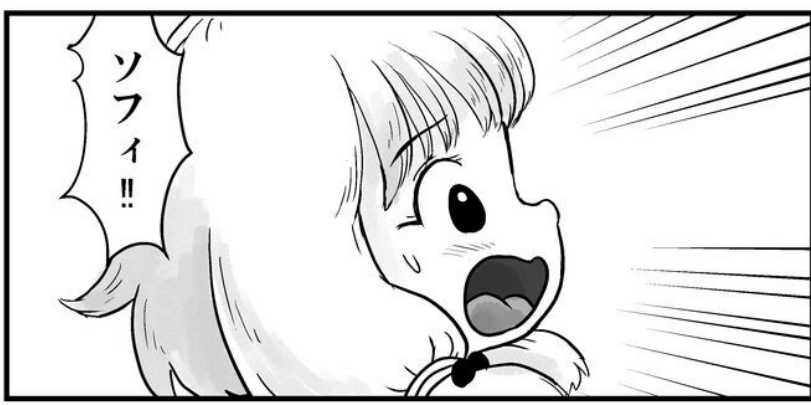
コキョ  
コキョ  
コキョ



さ〜っそく食べて  
あげないとね

ぐわ  
ま

ん〜!!



ソファイ!!



このお！  
ソフィーを  
返せ！！

バーストフレイム  
**火炎爆撃！！**

火の精霊よ  
私の力と  
なれ

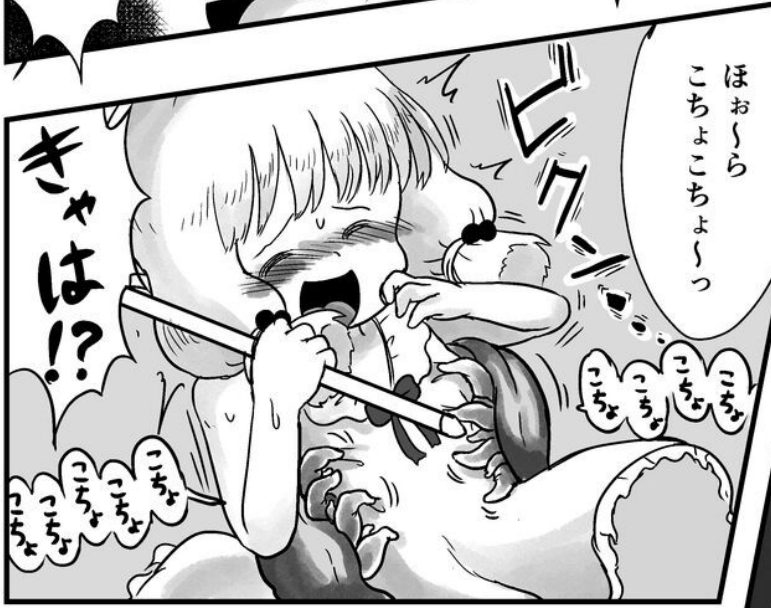


!?

おとなしく  
私の言う  
こと…



どうり！  
ドラゴンも  
懲らしめた  
私の  
「攻撃魔法」  
は！！



ギヤは!?

ほおくら  
こちよこちよっ



そんな……！

バースト  
フレイム！

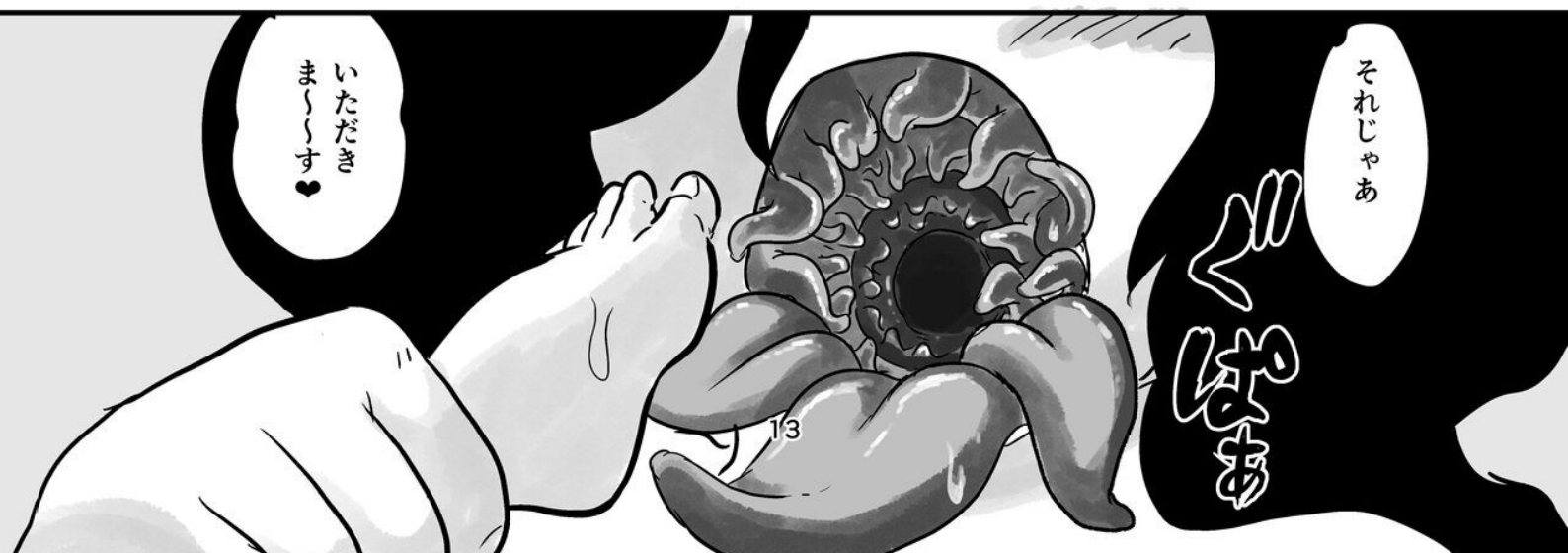
バースト  
フレイム！！

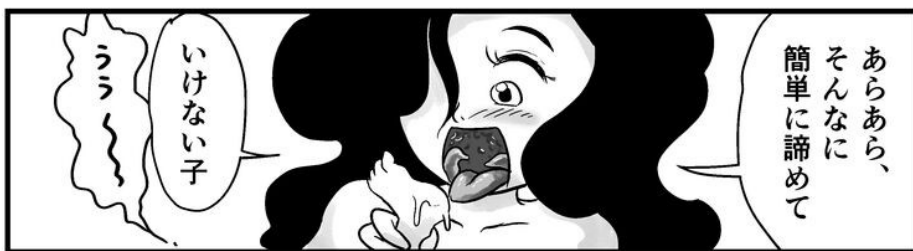
んんん  
効かないみたい  
ねえ









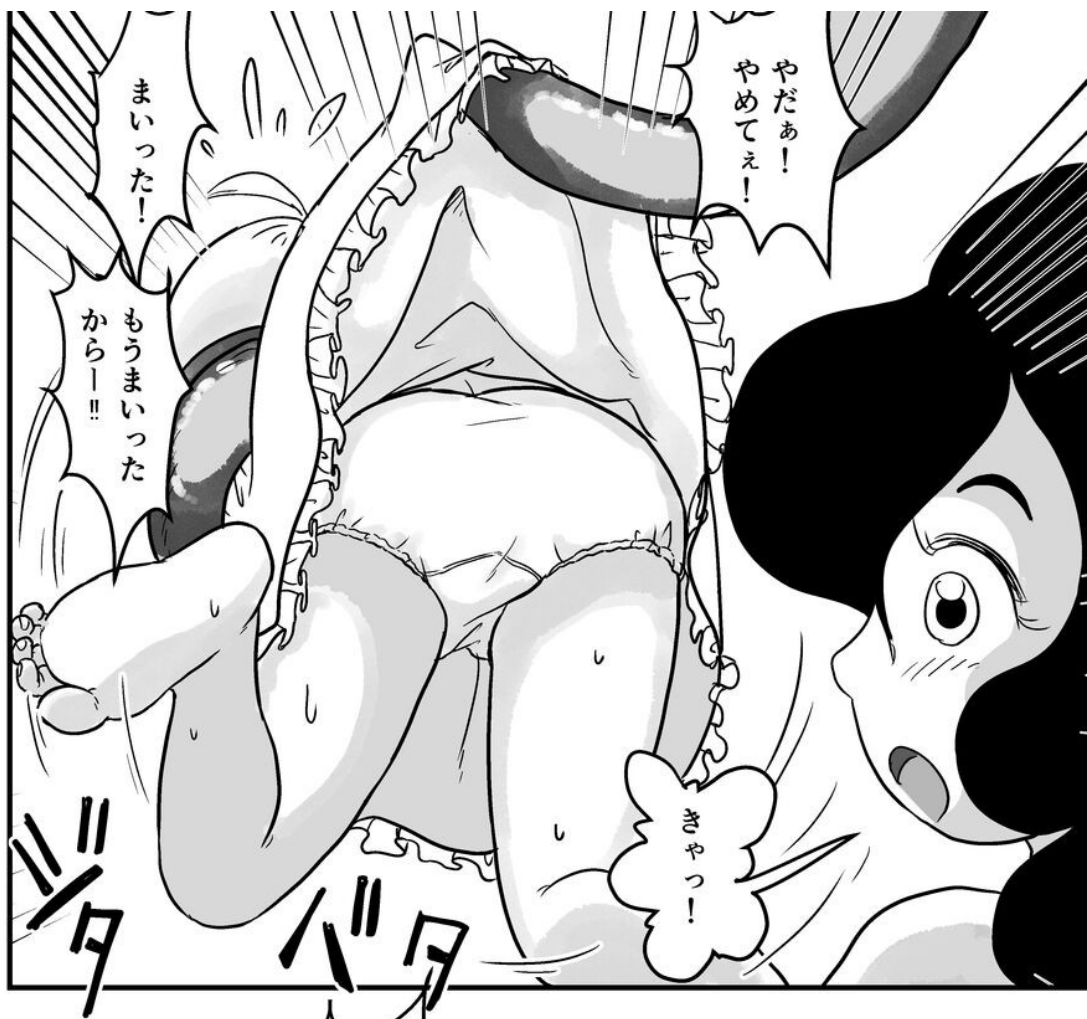




こら〜  
暴れないの!

パロ〜ン

キーン



やだあ!  
やめてえ!

まいった!

もうまいった  
から!!

きゅっ!

ハッパ  
タタ



おっお尻の穴まで...  
細かいのが丁寧にくすぐってる...!!

ガッ

あッ



ほお〜ら  
こちよこちよこちよ

こちよこちよこちよ

ふぎい〜!!

こちよこちよこちよ

キーン



やめで!  
死ぬ!!

いぎやろ  
ははは!!

おかしくなる!!





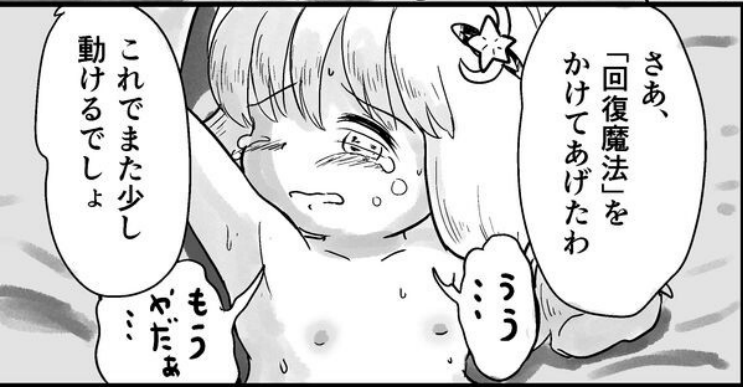


うふふ、  
さすがにもう本当に  
限界みたいだね

おしっこもらしちゃうって  
赤ちゃんみたい

カヒュ  
ヒュ

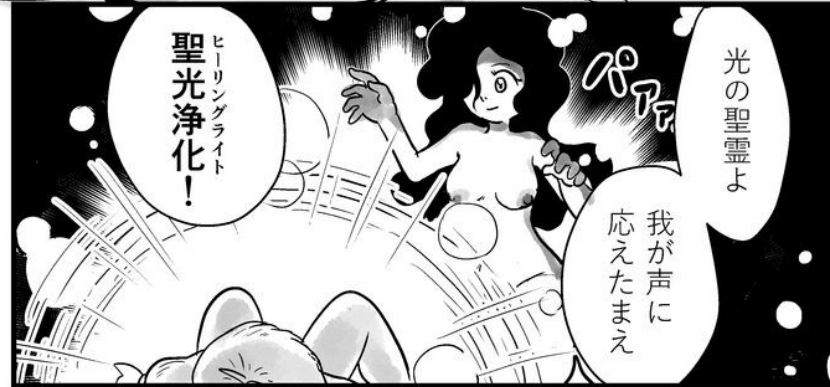
ビク  
ニツ



さあ、  
「回復魔法」を  
かけてあげたわ

これでまた少し  
動けるでしょ

もう  
がだあ



光の聖霊よ

我が声に  
応えたまえ

ヒーリングライト  
聖光浄化！

パア



やだあ!!

もう  
くすぐらない  
でえ!!

きゃっ



ほら、立って

手伝って  
あげるから

ニユル



大丈夫、  
これからする  
ことは  
「気持ちいいこと  
だから」

ごめんね、  
苦しかった  
でしょう







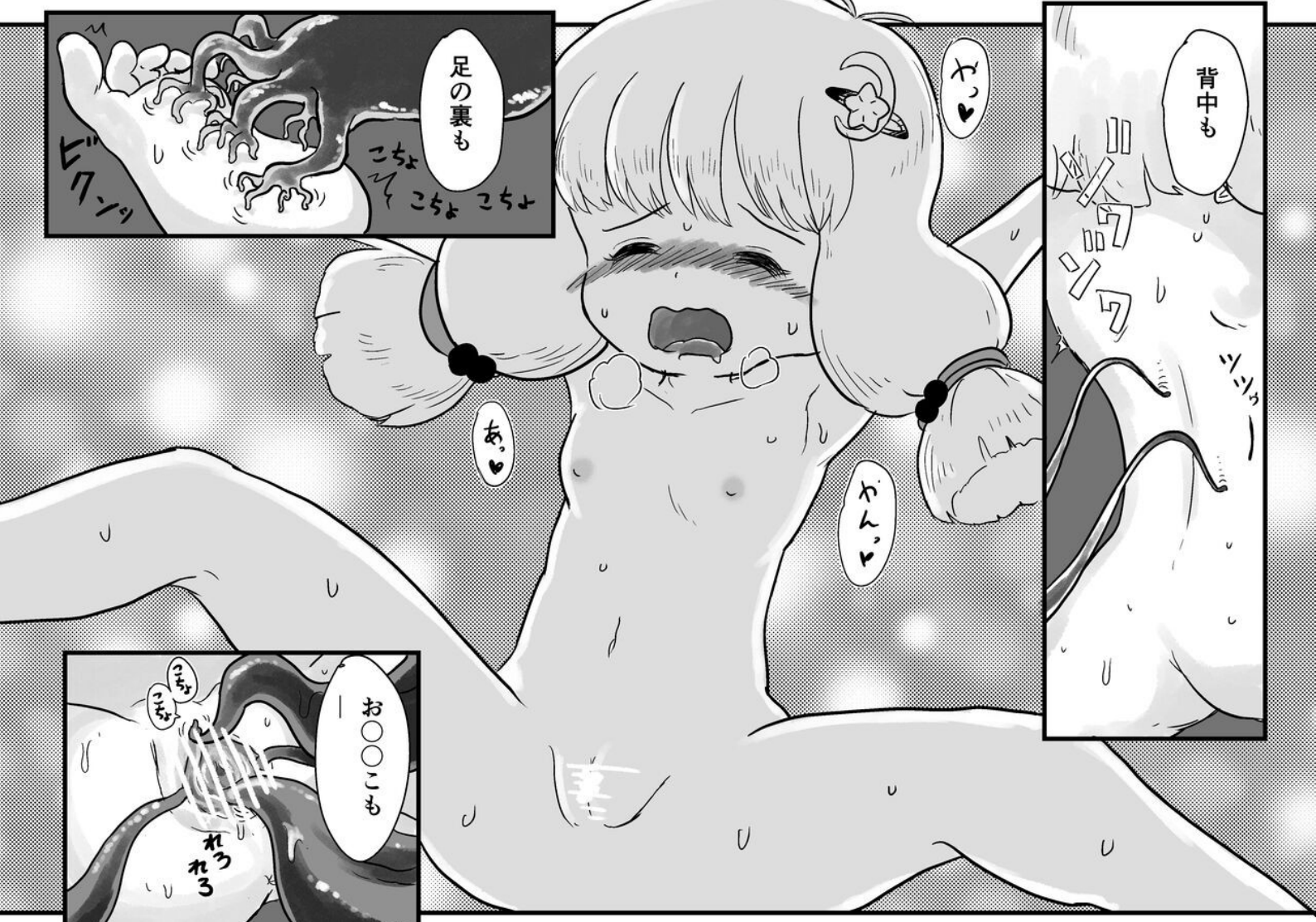
脇の下も やさしくくすぐってあげる

ほおら



でも大丈夫

すぐに気持ちよくなるから



足の裏も

背中も



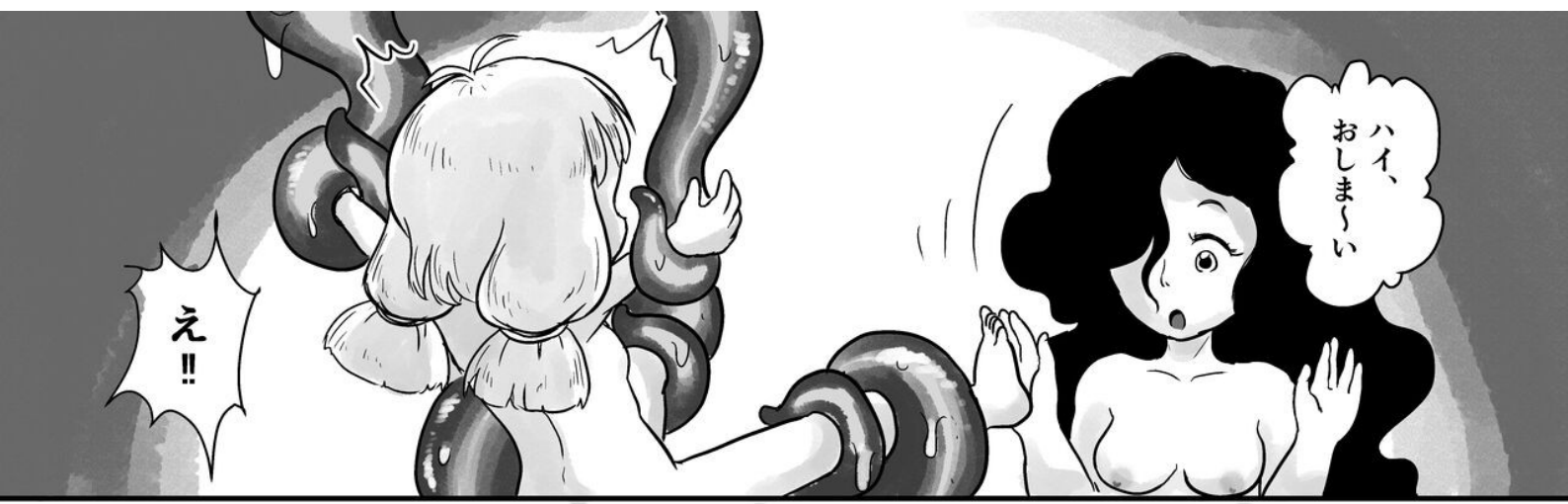
なんか... もうどうでもいじや...

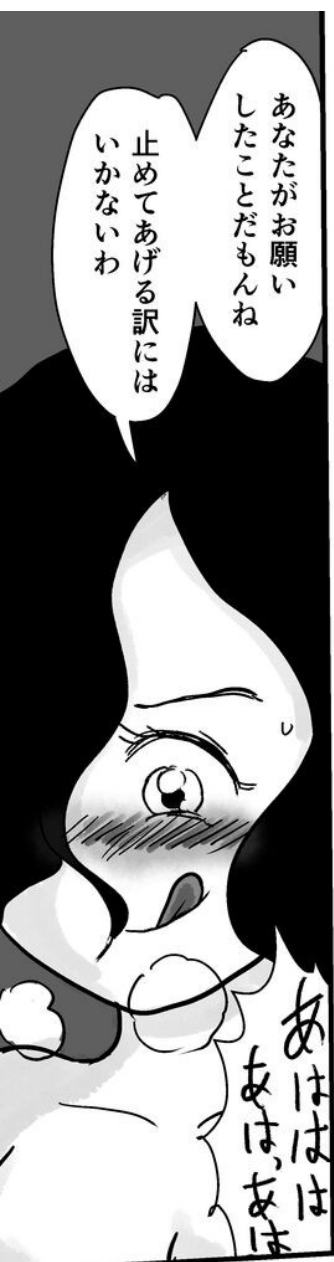
あん



本当に気持ちよくなってきちゃった

なに...コレ





あなたがお願い  
したことだもんね  
止めてあげる訳には  
いかないわ

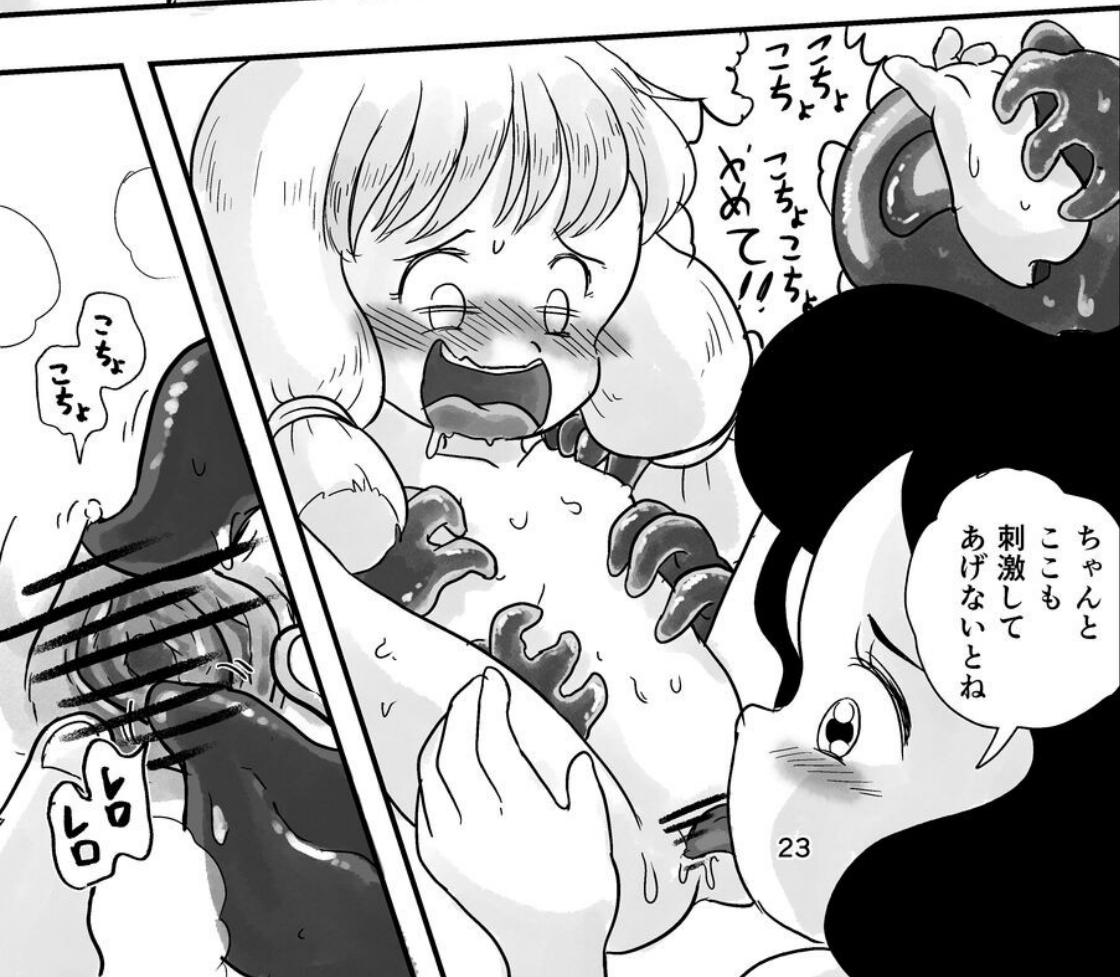
あはははは  
あはははは



ちが  
ちが

あははは  
はははは

そんなに  
くすぐられたかったのね♪  
大丈夫、いっつぱい  
コチヨコチヨしてあげる♪



こちよ  
こちよ

こちよ  
こちよ  
こちよ  
こちよ  
やめて!!

ちやんと  
こども  
刺激して  
あげないとね



ちが

きもちいい  
こども!!

ああ、  
そうだったわね

あらあら、  
くすぐられながら  
イッちゃったわね

プニヤアアアア



はー  
はー  
な…に…  
今の…?  
すごく気持ち  
良くて…  
頭がぼーつと  
する…

はあ〜

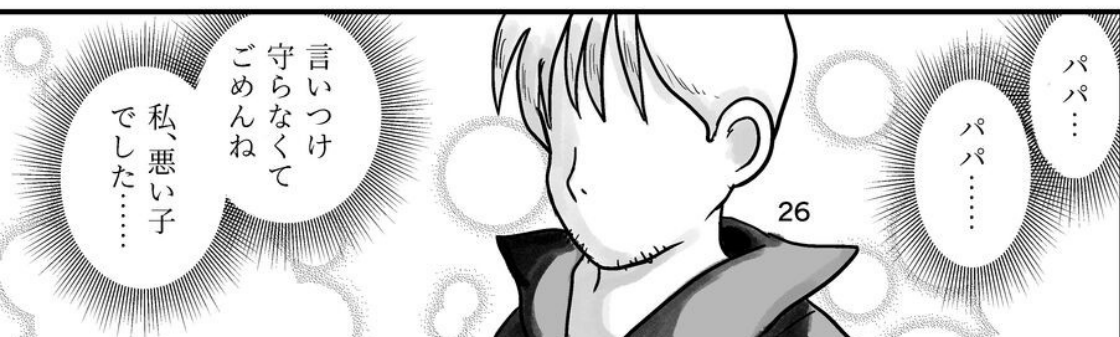


はあ!?!

くすぐりが  
もろっと  
感じやすく  
なるのよ♡

うふふ…  
知ってる?  
いった後って  
体が敏感に  
なってるから







名付けて、  
「モモカをお仕置きする本」

パパの言いつけを  
守らないで、  
夜遅くに魔法で  
遊び歩くような  
娘には

少し痛いめを  
見てもらわないと  
な！

仕上げに、  
心から反省したら  
「脱出魔法」が  
発動するように  
設定して…と

パァァ…

後は興味を引く  
題名を書いて、  
目につきやすい場所に  
さりげなく設置して  
準備完了！

まあモモカには、  
世の中にはこわい世界も  
あるということも  
学んでもらういい機会でも  
あるし

今夜が  
楽しみだ——

とてとて

おしまい



## ☆お・願・い☆

「魔法少女が触手にくすぐられる本」を読んできていただきありがとうございます。

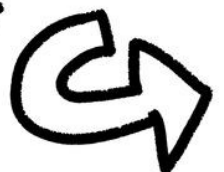
このお話を作るにあたって、描いていない部分でも色々な設定を盛り込んでいまして、もしこの漫画が好評でしたら、2話目、3話目のお話も作って見たいなと考えております。

そこでこの漫画をもし気に入ってくれたら、是非SNS等で感想等を載せてくれると、とっても助かるし励みにもなります。

サークル「しろの絵本屋さん」はまだまだ弱小サークルゆえ、あなたの宣伝が大きな影響を与えてくれます。

これからもまだまだ精力的に作品を制作していきたいので、ぜひぜひ、よろしくお願いします。

ここで最初の  
ページに戻ると  
えいえんにループして  
楽しめます



発行日：2023年8月13日  
サークル：しろの絵本屋さん  
発行者：こえだ しろ  
twitter：youseisan259  
pixivID：youseisan257  
Fantia：<https://fantia.jp/fanclubs/5732>  
pixivFANBOX：<https://youseisan255.fanbox.cc>  
印刷：プリンティングイン株式会社PICO



Fantia  
の  
QRコード  
だよ  
←



しろの

絵本屋

さん

